

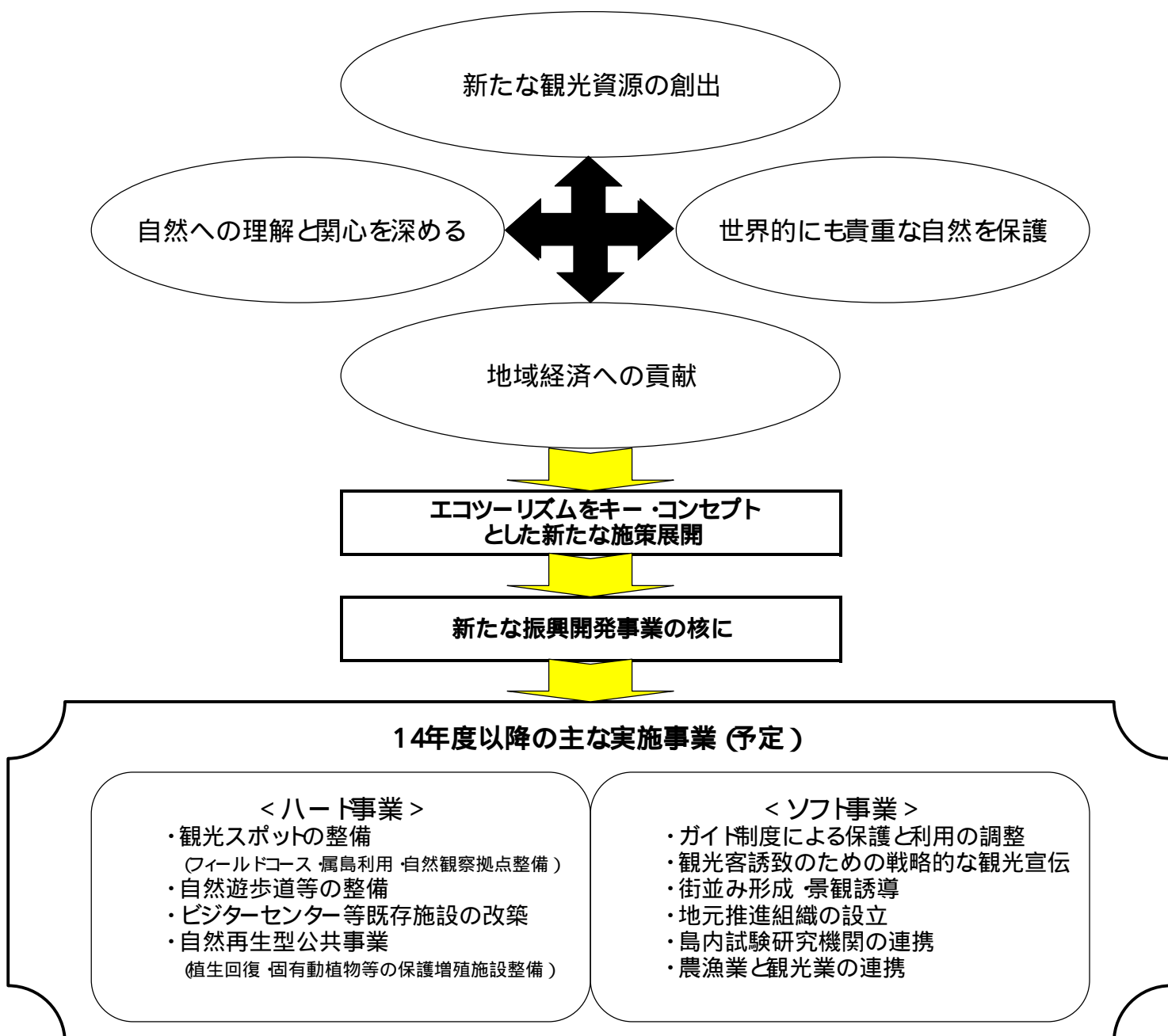
小笠原諸島におけるエコツーリズム

世界的にも貴重な小笠原の自然を将来にわたって維持するとともに、観光資源として積極的に利活用し、地域経済の発展に貢献する。

小笠原村、国及び東京都などが連携・協力して推進する。

TSLの就航を踏まえ、14年度から実施可能な事業については先行して実施し、必要な見直し等を行った上で、17年の就航時まで受け入れ体制を整備する。

国土交通省と調整の上、振興開発事業に位置づける。



—— ガイド制度による保護と利用の調整 ——

